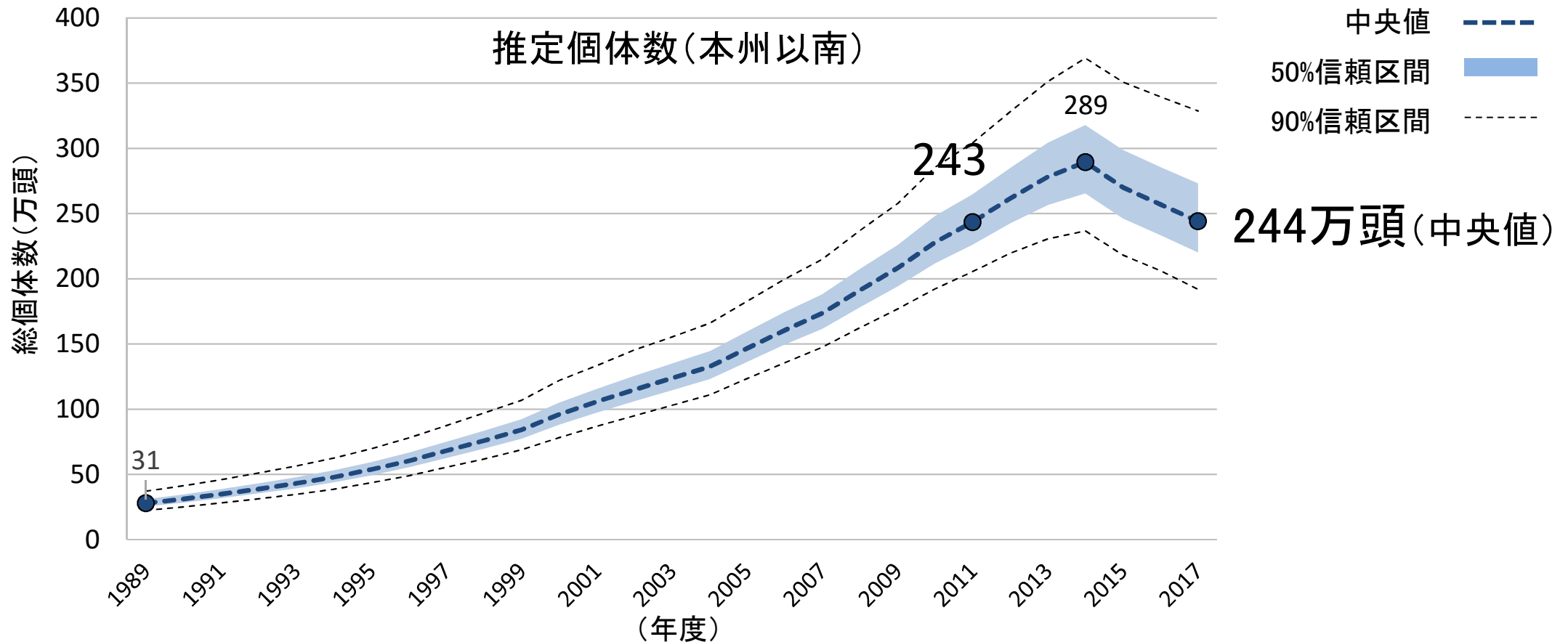


全国のニホンジカ及びイノシシの 個体数推定等について

環境省自然環境局

1. ニホンジカ(本州以南)の個体数推定の結果

- 2017年度末(平成29年度末)におけるニホンジカ(本州以南)の推定個体数は、中央値で約244万頭(90%信頼区間:約192万~329万頭)となりました。
- ニホンジカ(本州以南)の推定個体数は、2014年度(平成26年度)以降、減少傾向が継続しています。



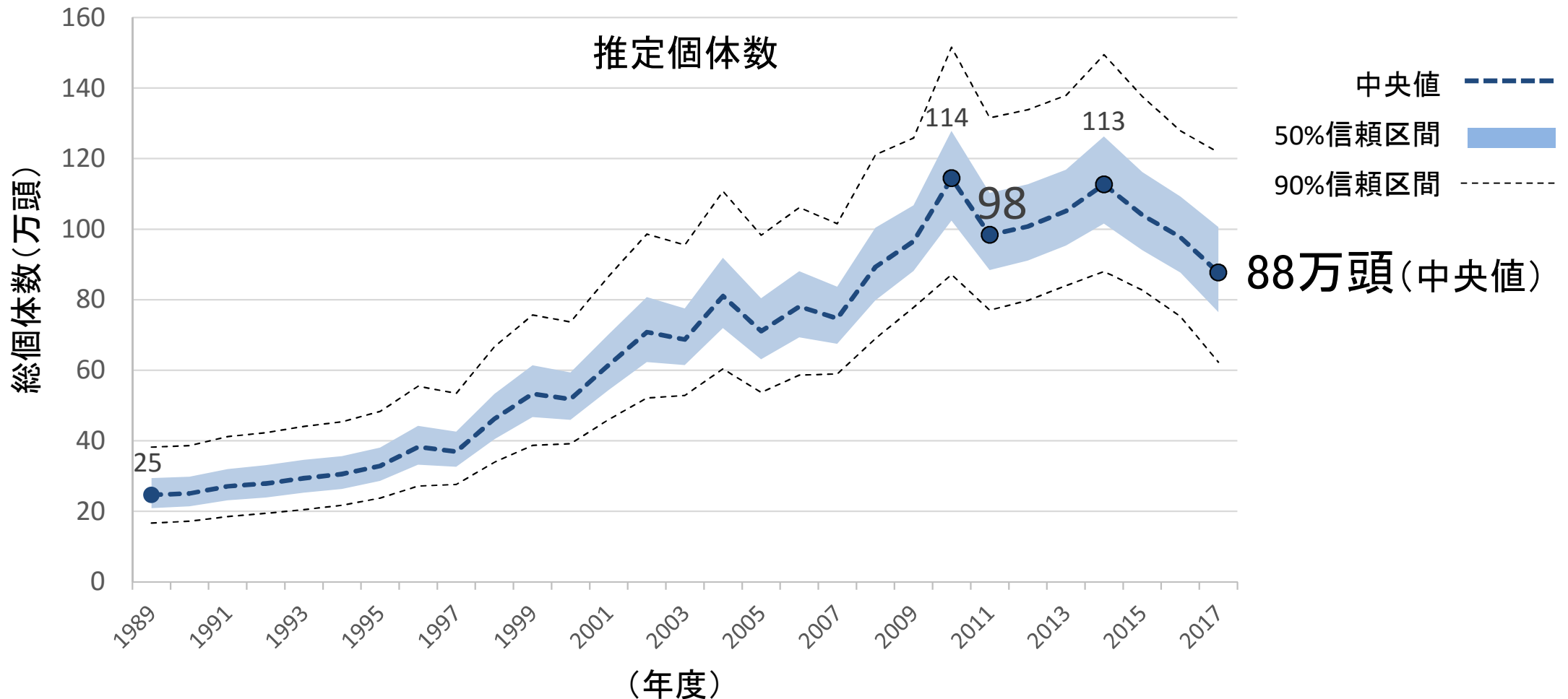
※ 2017(平成29)年度の自然増加率の推定値は、中央値1.16(90%信頼区間:1.09-1.24)

※ 50%信頼区間:220-273万頭、90%信頼区間:192万頭-329万頭

※ 2018(平成30)年度の北海道の推定個体数は、約66万頭(北海道資料)

2. イノシシの個体数推定の結果

- 2017年度末(平成29年度末)におけるイノシシの推定個体数は、中央値で約88万頭(90%信頼区間約62万~122万頭)となりました。
- イノシシの推定個体数は、2014年度(平成26年度)以降、減少傾向が継続しています。



※ 2017(平成29)年度の自然増加率の推定値は中央値1.47(90%信頼区間:1.24-1.71)

※ 50%信頼区間:76-101万頭、90%信頼区間:62万頭-122万頭

3. ニホンジカ(本州以南)の個体数の将来予測

- ニホンジカ(本州以南)の個体数について将来予測を行ったところ、半減目標を達成するためには、2019年度(令和元年度)以降に2018年度(平成30年度)の約1.77倍の捕獲率(推定個体数に対する捕獲数の割合)を確保する必要があるという結果が得られました。

